

平成20年度県下高校放送コンテスト実施要項

- 主 催 山梨放送 山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会 山梨県高等学校文化連盟放送部門
- 目 的 校内放送に関する関心を高め、その技術向上を図る。
校内放送の健全な育成と21世紀を創る高校生の豊かな人間形成を目指す。
- 実施部門 (1) アナウンス部門
(2) 朗読部門
(3) 番組部門 ①ラジオ番組制作部門
②テレビ番組制作PR部門
- 参加資格 (1) 県内各高等学校および特殊教育諸学校高等部の生徒（定時制課程も含む）
(2) アナウンス部門・朗読部門については同一の生徒が両方の部門にエントリーすることができない。
- 日 時 平成20年9月 14日（日）
9：00 …………… 受付（9：30まで）
9：10 …………… 審査員打ち合わせ
9：40 …………… 開会式・コンテスト開始
15：00 …………… 閉会式 講評 成績発表
- 場 所 山梨学院大学附属高等学校 甲府市酒折3-3-1 TEL 055-224-1600
- 表 彰 アナウンス・朗読部門 1位～6位まで
ラジオ番組制作部門 1位～3位まで
テレビ番組制作PR部門 最優秀賞（1作品） 優秀賞（2作品） 奨励賞（5作品）
- 参加規定 平成20年度県下高校放送コンテスト実施要領による。
- そ の 他 平成20年度テレビ番組制作PR部門のテーマは「部活紹介」とする。
- 照 会 先 県下高校放送コンテスト担当 山梨学院大学附属高等学校 放送部顧問 長坂 教子
〒400-0805 甲府市酒折3-3-1
TEL 055-224-1600 FAX 055-224-1617 E-mail n-nagasaka@yghs.ed.jp

平成20年度 県下高校放送コンテスト実施要領

主催 山梨放送 山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会 山梨県高等学校文化連盟放送部門

日時 平成20年9月 14日 (日)
9:00 …… 受付 (9:30まで)
9:10 …… 審査員打ち合わせ
9:40 …… 開会式・コンテスト開始
15:00 …… 閉会式 講評 成績発表

場所 山梨学院大学高等学校 甲府市酒折3-3-1 TEL 055-224-1600

参加資格 (1) 県内各高等学校および特殊教育諸学校高等部の生徒 (定時制課程も含む)
(2) アナウンス部門・朗読部門については、同一の生徒が両方の部門にエントリーすることができない。

審査員 各部門とも YBS 1名 高教情視 2名 各3名

実施部門及びエントリー数

1 アナウンス部門：3名

自作の自校ニュースをエントリー番号、氏名を含め1分10秒以上1分30秒以内でアナウンスする。

*学校名は読まない。

別に課題あり。 *当日受付で配布。

2 朗読部門：3名

既製の作品をエントリー番号、氏名、作者名、作品名を含め1分30秒以上2分以内で朗読する。

作品選定自由。ただし、今年度のNHKコンテストの指定作品は除くものとする。

*学校名は読まない。

別に課題あり。 *当日受付で配布。

3 番組部門

①ラジオ番組制作 (ドラマまたはドキュメント) 部門：1本

6分30秒以上7分以内でまとめ、カセットテープまたはMDに録音する。

- ・カセットテープの場合はテープのA面に録音。モノラル再生とし、ドルビー等のノイズリダクション方式は使用しない。
- ・MDの録音モードは標準モードとする。
- ・再生時のトラブルに備え、MDは1トラックにまとめてください。
- ・最後に「制作は〇〇高等学校放送部 (放送委員会等) でした。」というクレジットコールを入れる。
- ・計時は最初の音からクレジットコールの終わり (「・・・でした。」) までとする。

②テレビ番組制作PR部門：2本以内

30秒以内でまとめ、VHSテープに標準モードまたはmini-DVに標準モードで録画する。

- ・音声はVHSはHi-Fiのみ使用する。mini-DVは12bit stereo1 12bit stereo2 16bit stereoのいずれかひとつとし、ミックス再生など特別な再生は行わない。
- ・テストパターンは、映像の前に10秒、最後のクレジットタイトルの後に10秒入れる。
- ・PR映像の最後に「制作：〇〇高等学校放送部 (放送委員会等)」とのクレジットタイトルを入れる。

- ・クレジットタイトルは30秒の中には、含まない。
- ・計時は始めのテストパターンを終了時からクレジットタイトルの始まりまでとする。
- ・原則として、映像にクレジットタイトルは重ねないこと。

備 考

- 1 制限時間は必ず守ってください。
- 2 原稿は、YBS杯独自の様式で、袋とじにして4部提出してください。エントリー番号は、当日受付でお知らせします。番組部門の台本は1ページ目を表紙とし、2ページ目に制作意図（200字程度）ドキュメントの場合は3ページ目から台本を書き、ドラマの場合は3・4ページ目にあらすじ（400字程度）、5ページ目から台本を書いてください。最終ページに制作スタッフ・キャスト、使用著作物一覧表をつけてください。アナウンス・朗読原稿用紙、番組台本用紙がお手元がない場合は、山梨学院大学附属高校 長坂教子 n-nagasaka@yghs.ed.jp までご連絡ください。
- 3 番組部門の提出用テープとMDには、テープ・MDディスクとケースの両方に学校名、作品名を明記したラベルを貼ってください。番組部門については再生時のトラブルに備え、同じ内容のバックアップテープ（カセットテープ、VHSテープ）を当日必ずご持参ください。
- 4 アナウンス・朗読部門の原稿は、自分の原稿、当日配布の課題原稿の順に読んでください。
- 5 番組部門では、機器の操作は事務局で行いますが、再生時に代表生徒1名はバックアップテープを持って決められた席についてください。
- 6 全部門を公開とします。出場しない生徒も引率していただき、今後の指導に役立ててください。なお、昼食・上履きは各自でご用意ください。
- 7 各部門とも、原稿・作品（MD・テープ・台本）に参加申込書を添えて提出してください。締め切りを過ぎて提出されたものはオープン参加となり、審査対象になりませんのでご注意ください。また、原稿の差し替えもご遠慮ください。
- 8 出場表作成や他の事務処理簡略化のため、正式な申し込みは添付のエクセル文書で下記に発信してください。ご協力をお願いします。

提出締め切り日：9月 10日（水）

E-mailによる申込先：n-nagasaka@yghs.ed.jp 添付のエクセル文書で発信してください。

申込書・作品・原稿提出先：

〒400-0805 山梨学院大学附属高等学校

放送部顧問 長坂教子

連絡・問い合わせ先：TEL 055-224-1600 FAX 055-224-1617 E-mail n-nagasaka@yghs.ed.jp